



2020年1月31日

沖縄電力株式会社

2019年度 第3四半期決算について

1. 販売の状況

当第3四半期の販売電力量は、電灯・電力ともに、新規お客さまによる需要増があったものの、他事業者への契約切り替えによる需要減などにより、前年同期を下回りました。

この結果、電灯と電力の販売電力量合計は、前年同期に比べ2.1%減の57億88百万kWhとなりました。

2. 収支の状況

当第3四半期の収支の状況について、収入面では、電気事業において、他社販売電力料や託送収益が増加したことや、連結子会社において、外部向け売上高が増加したことから、売上高（営業収益）は前年同期に比べ20億16百万円増（1.3%増）の1,609億74百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、燃料費や他社購入電力料が減少したことから、営業費用は前年同期に比べ38億82百万円減（2.6%減）の1,476億99百万円となりました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ58億98百万円増（80.0%増）の132億75百万円となりました。

また、営業外損益を含めた経常利益は59億31百万円増（88.1%増）の126億61百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億68百万円増（85.8%増）の96億78百万円となりました。

3. 連結業績予想

2019年度通期の連結業績予想について、売上高は、電気事業において、他社販売電力料などの減少が見込まれること、連結子会社において、外部向け売上高の減少が見込まれることから、前回発表（2019年10月31日）より10億円減（0.5%減）の2,054億円を見込んでおります。

利益については、電気事業において、燃料費などの減少が見込まれること、連結子会社において、売上原価などの減少が見込まれることから、営業利益は1億円増（1.1%増）の90億円、経常利益は1億円増（1.2%増）の83億円を見込んでおります。

親会社株主に帰属する当期純利益については、前回発表より変更しておりません。

別紙：決算の概要

以上

【決算の概要】

■販売電力量

(単位：百万 kWh)

	2018年度 第3四半期累計 (実績)	2019年度 第3四半期累計 (実績)	増減	増減率
電 灯	2,323	2,311	△12	△0.5%
電 力	3,590	3,477	△113	△3.2%
合 計	5,913	5,788	△125	△2.1%

■連結経営成績 (2年ぶりの増収増益)

(単位：百万円)

	2018年度 第3四半期累計 (実績)	2019年度 第3四半期累計 (実績)	増減	増減率
売 上 高	158,958	160,974	+2,016	+1.3%
営 業 利 益	7,376	13,275	+5,898	+80.0%
経 常 利 益	6,729	12,661	+5,931	+88.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,209	9,678	+4,468	+85.8%

○連結業績予想 (2019年度通期)

連結業績予想については、2019年10月31日に公表した予想数値から修正しております。

■連結業績予想 (対10月公表値) (3年ぶりの減収増益の見込み)

(単位：百万円)

	2019年度通期 前回発表予想数値 (10月公表)	2019年度通期 今回発表予想数値	増減 (対10月公表)	2018年度 実績
売 上 高	206,400	205,400	△1,000	205,481
営 業 利 益	8,900	9,000	+100	5,443
経 常 利 益	8,200	8,300	+100	5,220
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,300	6,300	—	3,751